

2016年9月期決算説明会

2016年12月2日 兜町平和ビル
株式会社CSSホールディングス

- | | |
|-------------|-------|
| ・ 連結業績 | 1～ 4 |
| ・ 各セグメントの業績 | 5～16 |
| ・ 今後の取り組み | 17～24 |



証券コード2304

連結業績

【会社名】	株式会社CSSホールディングス
【本社所在地】	東京都中央区日本橋小伝馬町10番1号
【設立】	1984年(昭和59年)12月
【資本金】	393百万円
【発行済株式総数】	5,285,600株
【決算期】	9月
【代表者】	代表取締役社長 林田 喜一郎
【連結従業員数】	5,555名(うち、パート・アルバイト 5,006名)(2016年9月30日現在)

連結業績（PL）

■ 前期との比較

（単位：百万円）

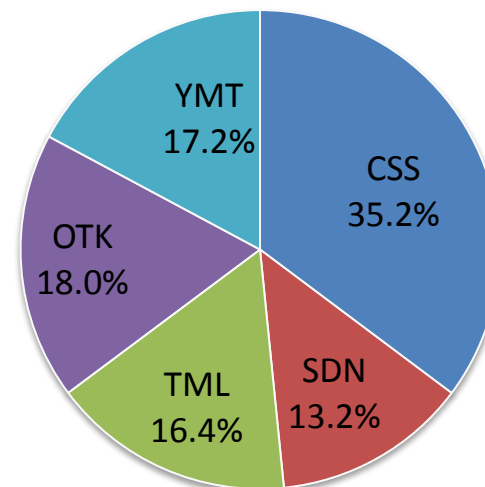
	15年9月期	16年9月期	差異
売上高	17,654	18,129	474
営業利益	334	447	113
経常利益	322	503	180
親会社株主に帰属する当期純利益	253	464	210
1株あたり当期純利益（円）	50.23	92.01	41.78

■ 計画との比較

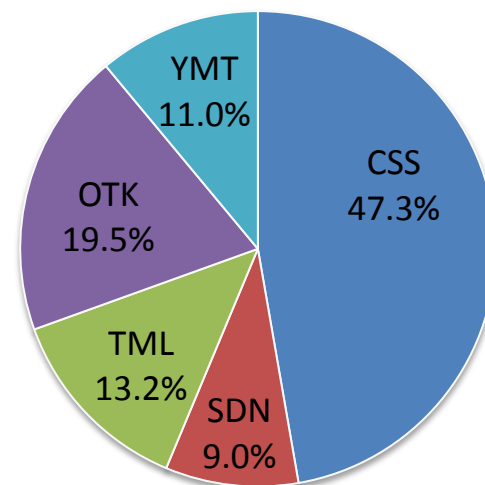
（単位：百万円）

	16年9月期		差異
	計画	実績	
売上高	17,356	18,129	772
営業利益	348	447	99
経常利益	284	503	219
親会社株主に帰属する当期純利益	216	464	248
1株あたり当期純利益（円）	42.82	92.01	49.19

■ 事業別売上高構成比率



■ 事業別営業利益構成比率



連結業績（BS、CF）

■ 連結貸借対照表

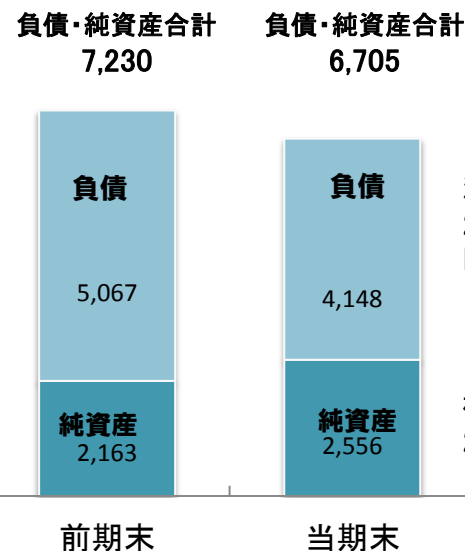
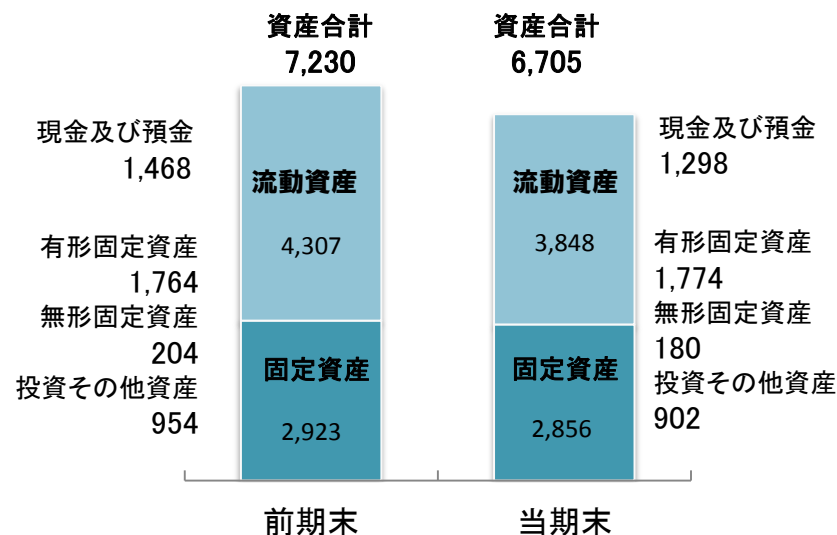
（単位：百万円）

	前期末 15年9月末日現在	当期末 16年9月末日現在	差異
資産合計	7,230	6,705	△ 525
流動資産	4,307	3,848	△ 458
固定資産	2,923	2,856	△ 66
負債合計	5,067	4,148	△ 918
流動負債	3,386	2,761	△ 624
固定負債	1,680	1,387	△ 293
純資産合計	2,163	2,556	392
株主資本	2,071	2,490	418
評価・換算差額等	91	66	△ 25
負債・純資産合計	7,230	6,705	△ 525

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	15年9月期	16年9月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	150	376
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 162	194
財務活動によるキャッシュ・フロー	215	△ 575
現金及び現金同等物の増減額	203	△ 4
現金及び現金同等物の期首残高	1,089	1,302
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	8	—
現金及び現金同等物の期末残高	1,302	1,298



CSSグループの概要



スチュワード管理事業

株式会社セントラルサービスシステム（CSS）

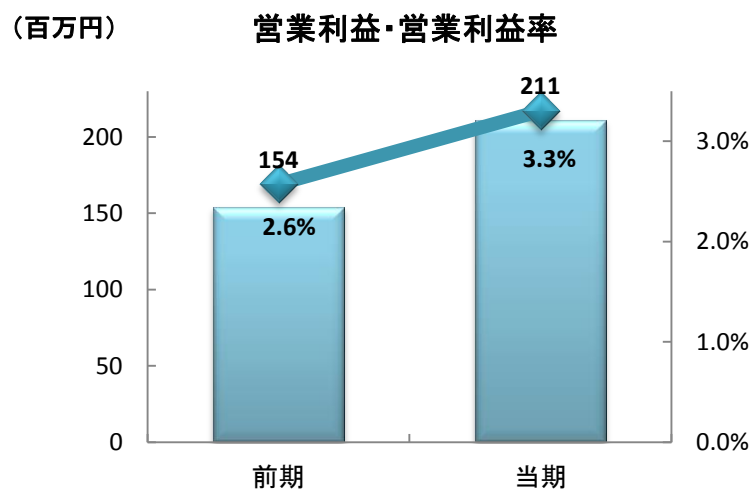
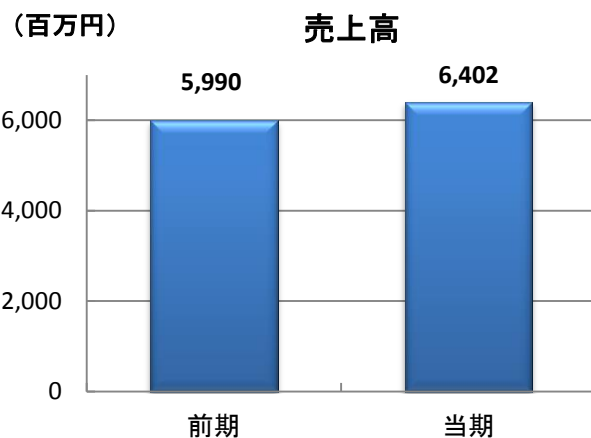
【事業内容】	食器洗浄を中心としたスチュワード管理業務
【主要顧客】	ホテル、レストラン、会館

会社概要

【設立】	2008年4月1日（新設分割により設立）
【資本金】	50百万円
【代表者】	代表取締役社長 三瓶 秀男
【従業員数】	4,240名［うち、パートナー（パート・アルバイト）4,050名］
【事業所】	全国 158 事業所（2016年9月30日現在）

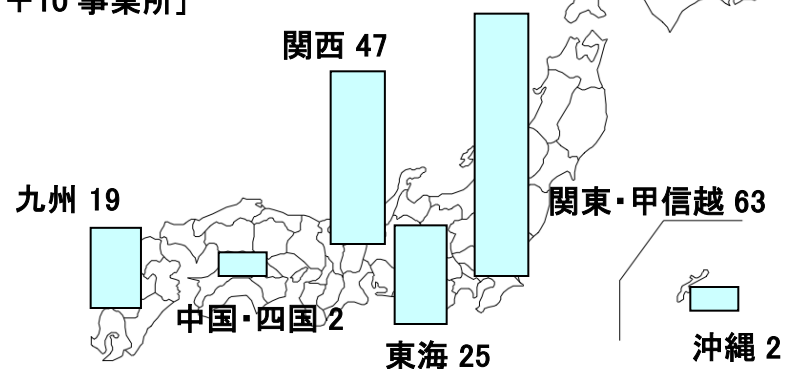
スチュワード管理事業（CSS）

■ 前期との比較



全国 158 事業所 (2016.9.30現在)

[前期末比 +10 事業所]



総合給食事業

株式会社センダン（SDN）

【事業内容】	従業員食堂、レストランの運営およびフードサービス全般
【主要顧客】	ホテル、一般企業、学校、病院、介護施設

会社概要

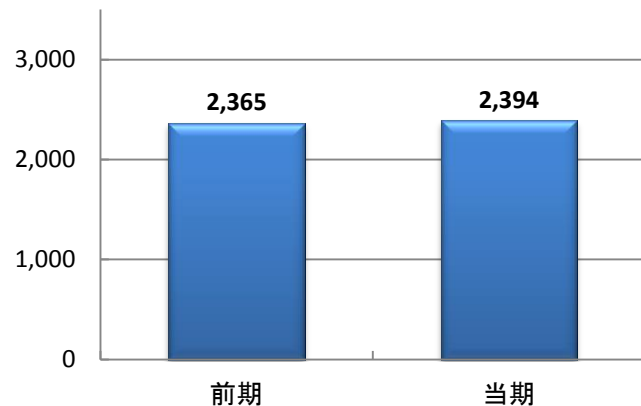
【設立】	1997年1月（02年12月 連結子会社化）
【資本金】	50百万円
【代表者】	代表取締役社長 磯邊 和彦
【従業員数】	710名 [うち、パートナー（パート・アルバイト） 594名]
【事業所】	全国 87 事業所（2016年9月30日現在）

総合給食事業 (SDN)

■ 前期との比較

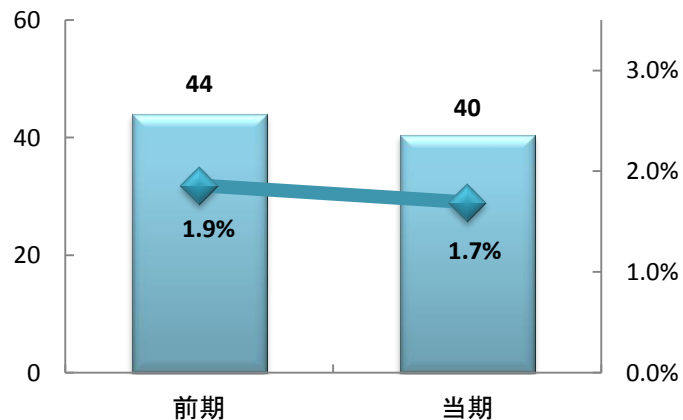
(百万円)

売上高



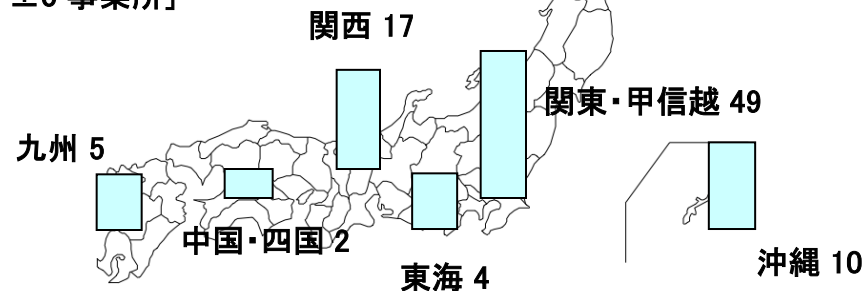
(百万円)

営業利益・営業利益率



全国 87 事業所 (2016.9.30 現在)

[前期末比 ±0 事業所]



映像・音響機器等販売施工事業

東洋メディアリンクス株式会社（TML）

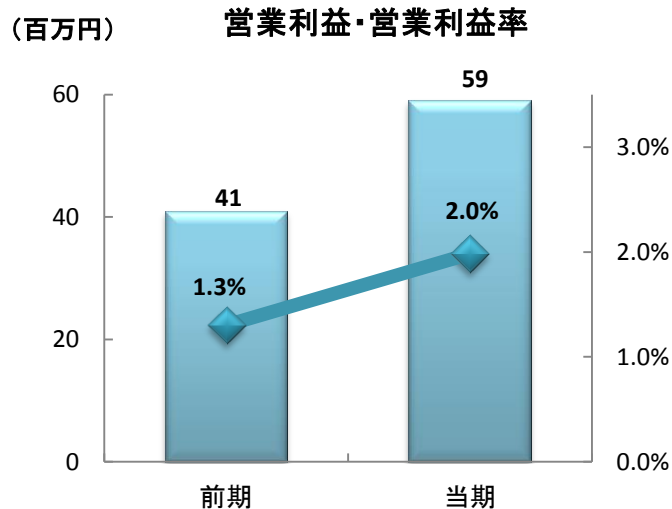
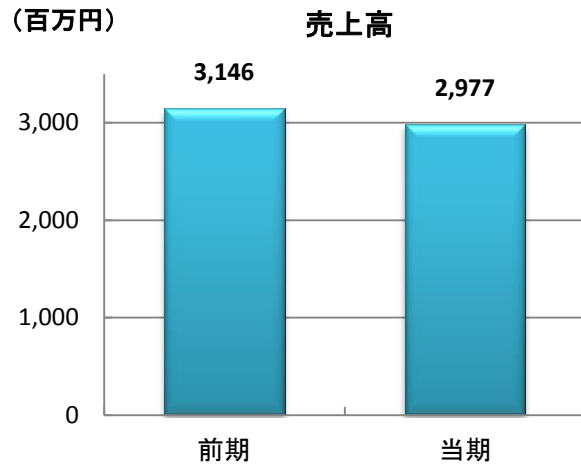
【事業内容】	BGMのパイオニア企業としての音楽関連業務 セキュリティシステム、映像・音響システムの設計施工業務
【主要顧客】	金融機関、商業施設、ホテル、公共施設

会社概要

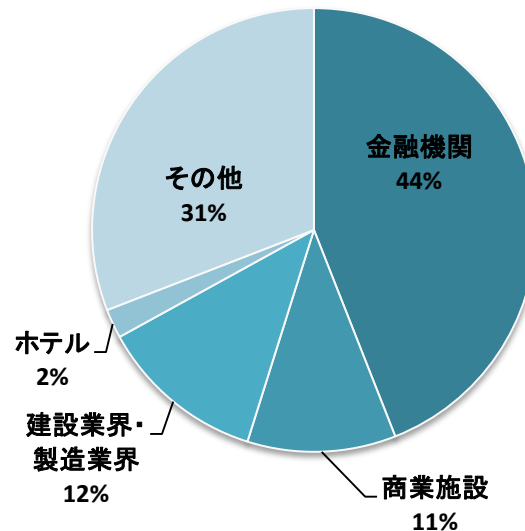
【設立】	1962年8月（06年4月 連結子会社化）
【資本金】	50百万円
【代表者】	代表取締役社長 森永 洋一郎
【従業員数】	76名

映像・音響機器等販売施工事業（TML）

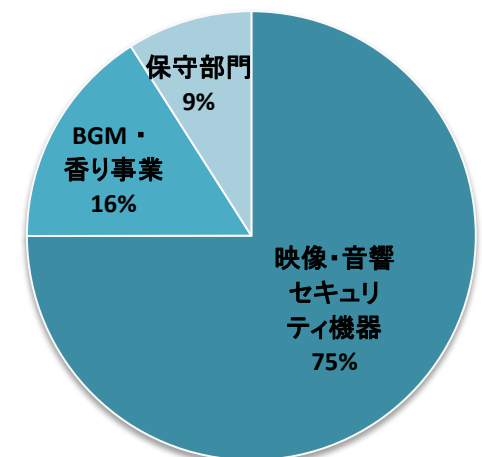
■ 前期との比較



顧客別売上構成比



商品別売上構成比



音響・放送機器等販売事業

音響特機株式会社（OTK）

【事業内容】	スピーカーやアンプ・ミキサーなど、プロフェッショナル向け 音響機器の輸入・販売
【主要顧客】	音響設備会社、劇場・ホール、ホテル、放送局、テーマパーク

会社概要

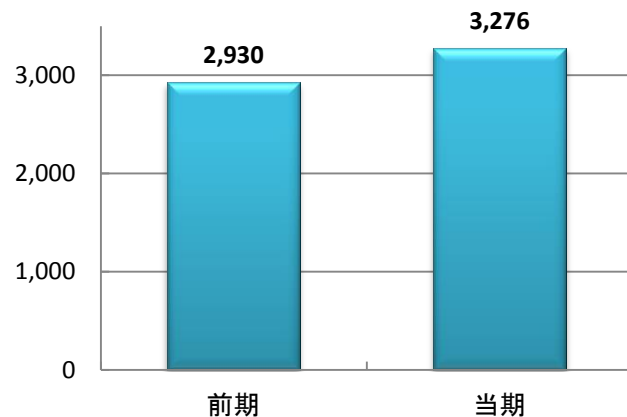
【設立】	1979年8月（06年4月 連結子会社化）
【資本金】	100百万円
【代表者】	代表取締役社長 辻 勝太郎
【従業員数】	44名 [うち、パートナー(パート・アルバイト) 1名]

音響・放送機器等販売事業（OTK）

■ 前期との比較

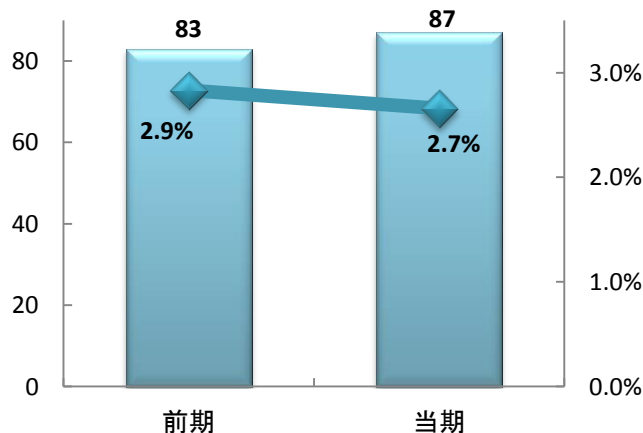
(百万円)

売上高



(百万円)

営業利益・営業利益率



主な取り扱いブランド

<国内ブランド>

- ヤマハ ■ ティアック ■ ローランド
- カナレ ■ パナソニック ■ TOA

<海外ブランド>

- EAW (90.4月) 米国 スピーカー
- BIAMP (04.11月) 米国 オーディオ用シグナルプロセッサ
- QSC (08.3月) 米国 パワーアンプ、スピーカーシステム
- MACKIE (09.2月) 米国 スピーカー・アンプ
- ATLONA (15.10月) 米国 映像関連機器

食材販売事業

ヤマト食品株式会社（YMT）

【事業内容】	献立付食材販売、受託給食
【主要顧客】	高齢者福祉施設、建設現場事務所

会社概要

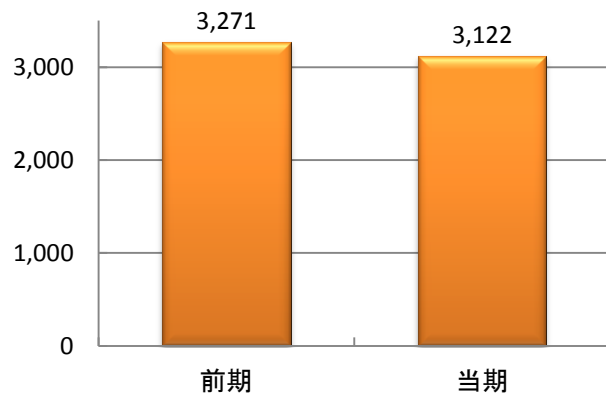
【設立】	1976年(昭和51年)7月（14年10月 連結子会社化）
【資本金】	10百万円
【代表者】	代表取締役社長 岩見 元志
【従業員数】	452名 [うち、パートナー(パート・アルバイト) 352名]
【営業所】	全国 9営業所(2016年9月30日現在)

食材販売事業 (YMT)

■ 前期との比較

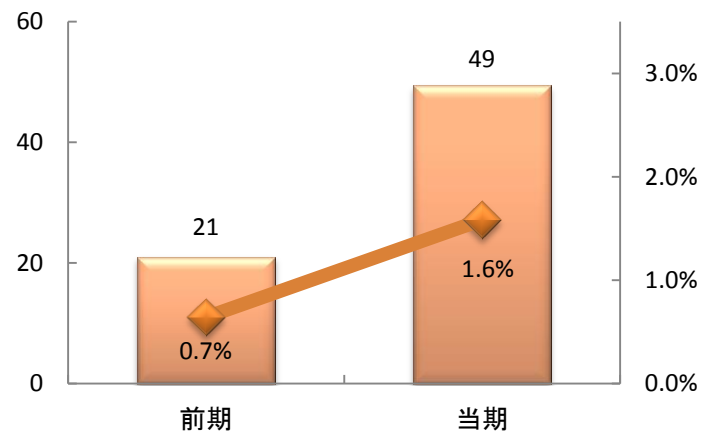
(百万円)

売上高

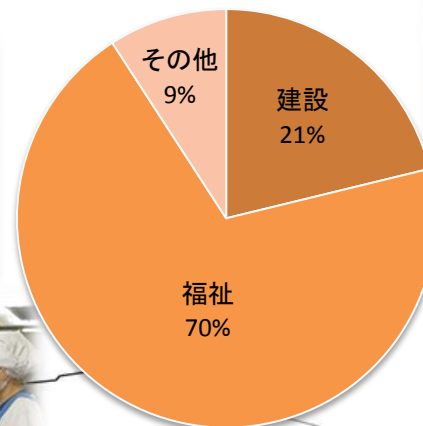


(百万円)

営業利益・営業利益率



顧客別売上構成比



全国 9営業所
(2015.9.30現在)



総務・人事・経理管理事業

株式会社CSSビジネスサポート（CBS）

【事業内容】 グループ会社からの総務・人事・経理業務の受託

会社概要

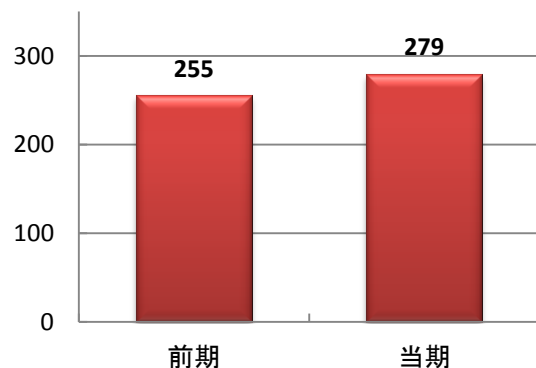
【設立】	2008年4月1日（新設分割により設立）
【資本金】	10百万円
【代表者】	代表取締役社長 川勝 雄介
【従業員数】	28名 [うち、パートナー(パート・アルバイト) 9名]

総務・人事・経理管理事業 (CBS)

■ 前期との比較

(百万円)

販売費及び一般管理費



経理

経理事務、証憑管理、決算業務
キャッシュフロー、資金調達支援
税務申告支援、事業計画作成支援 等



総務

契約書等の電子保管
各種助成金申請
就業規則作成・社宅等管理 等



人事

正社員・パート・アルバイト採用管理
研修立案実施、人事評価管理
グループ人事施策の立案・実行 等



IT

インフラ・システム
管理・運用・保守
導入支援、IT統制管理 等



労務

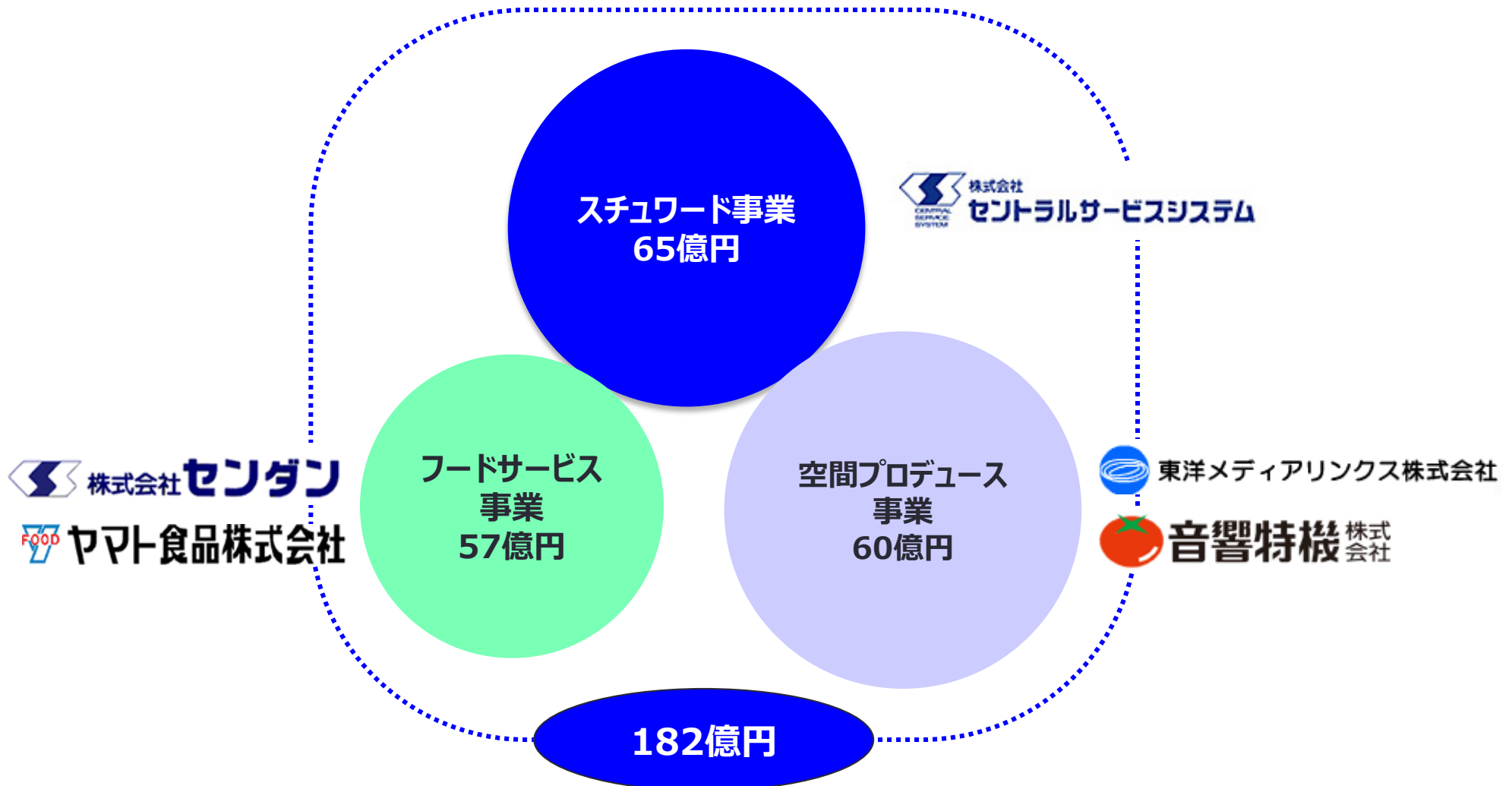
給与賞与計算、年末調整
勤怠集計、社会労働保険
健康診断管理 等



今後の取り組み

今後の取り組み

CSSグループは約180億の売上規模に成長、3つの事業分野で更なる拡大を目指します。

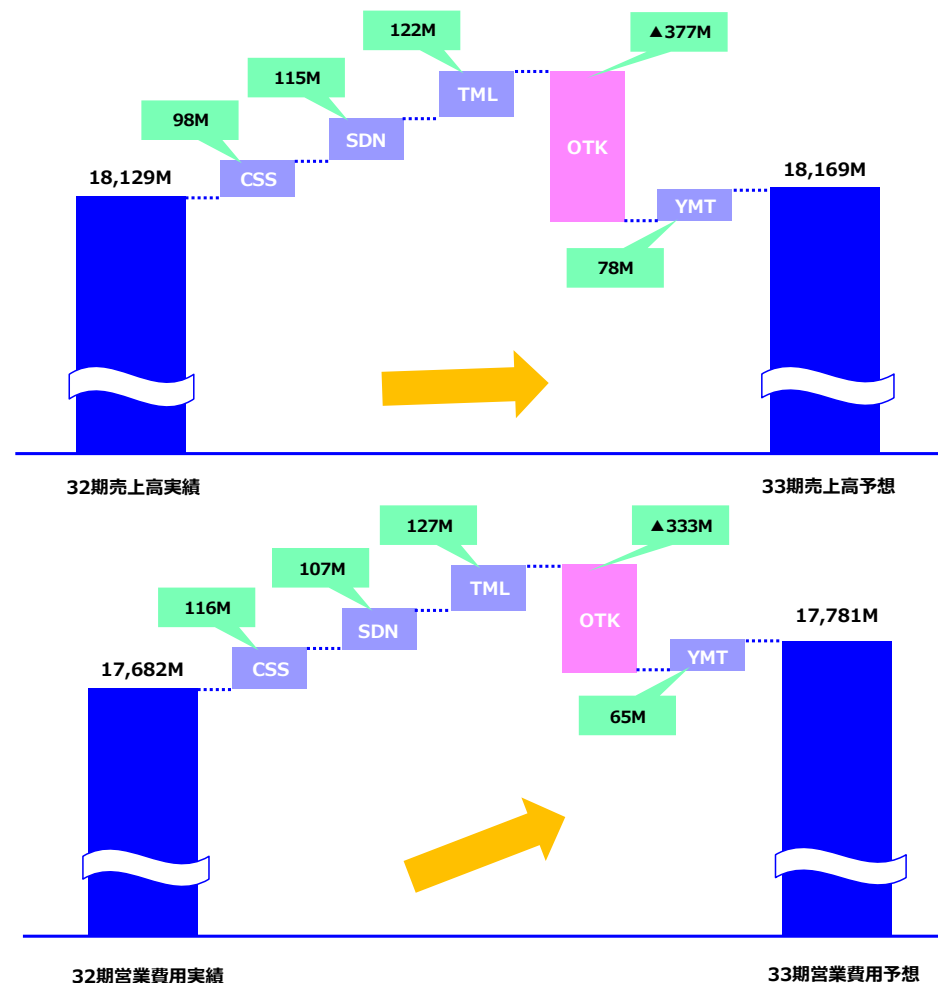


全社での見通し

連結第33期については、SDN、YMTについては増収・増益、CSS、TMLについては増収を見込むが、原価、人件費負担が収入の伸びを上回り減益、OTKについては、前期の電波法改正に伴うワイヤレスマイクの特定需要の反動により、減収・減益、連結では収入は微増、利益については営業費用の増加と32期の特殊要因の影響が無くなることから減益を予想する。

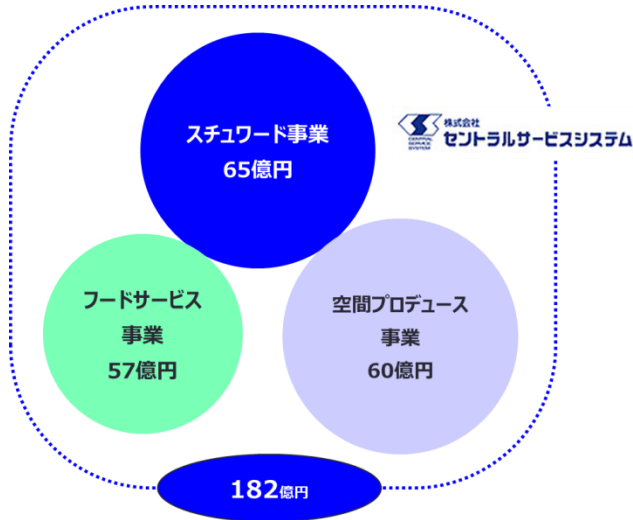
(単位：百万円)

	連結32期実績	連結33期予想	差 異
連結収支			
売上高	18,129	18,169	40
営業費用	17,682	17,781	100
営業利益	447	387	-60
経常利益	503	380	-123
	連結32期実績	連結33期予想	差 異
売上高			
CSS	6,403	6,501	98
SDN	2,395	2,510	115
TML	2,978	3,100	122
OTK	3,277	2,900	-377
YMT	3,122	3,200	78
CBS	288	306	18
HLD	560	609	50
消去	-893	-957	-65
合計連結	18,129	18,169	40
営業費用			
CSS	6,191	6,307	116
SDN	2,354	2,462	107
TML	2,918	3,045	127
OTK	3,190	2,857	-333
YMT	3,073	3,138	65
CBS	280	305	26
HLD	439	447	8
消去	-763	-780	-17
合計連結	17,682	17,781	100
営業利益	447	387	-60
経常利益	503	380	-123



株式会社セントラルサービスシステム(CSS)

人材教育と人材確保の課題を解決、ブランド力の向上と、営業強化により売上高65億必達



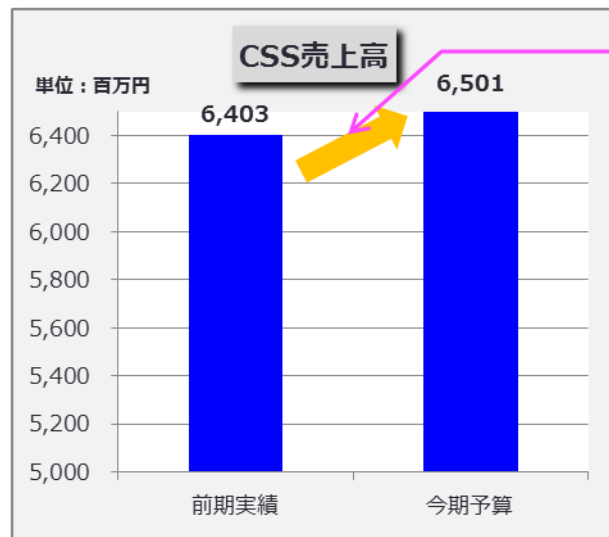
運営方針

■業務部門 ～ブランド力の向上～

- 研修制度の充実 職責別研修 責任者育成研修 統一PA導入研修、品質均一化に向けたオペレーションベーシックの再指導
- 資格制度の推進 スチュワード資格(初級、中級、上級)、衛生管理責任者、その他
- 人材確保 雇用の多様化 雇用区分細分化し様々な人材採用を行う。

■営業部門 ～売上65億円必達に向けて～

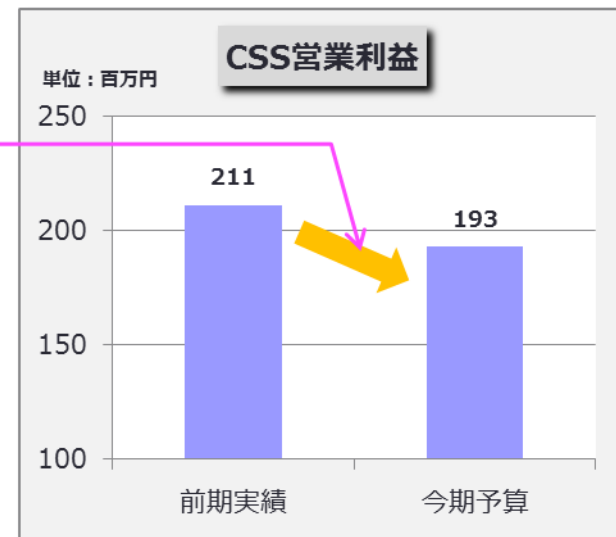
- 既存事業所における増額契約 ⇒ 最低賃金上昇分のコスト増対策
- スチュワード業務 全国チェーンホテルへの営業強化 ⇒ 関東、関西地区の大型ホテル獲得
- 清掃業務 内部体制強化、既存事業所へ営業 ⇒ 関東地区の拠点事業所を獲得し展開する



売上高 +98M

原価	+14M
人件費	+100M
その他経費	+2M
合計	+116M

営業利益▲18M

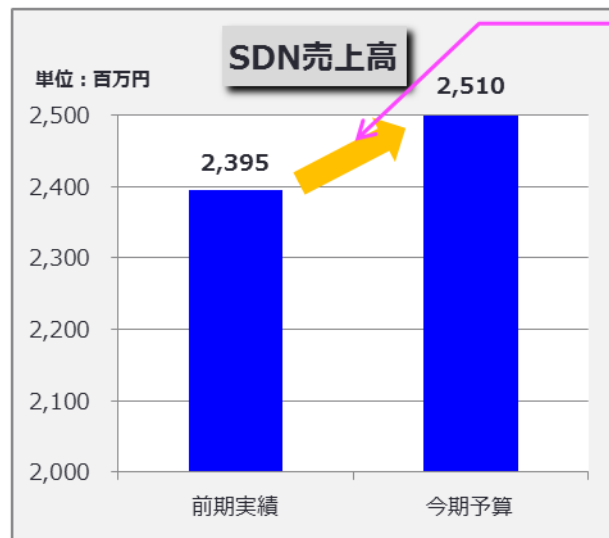
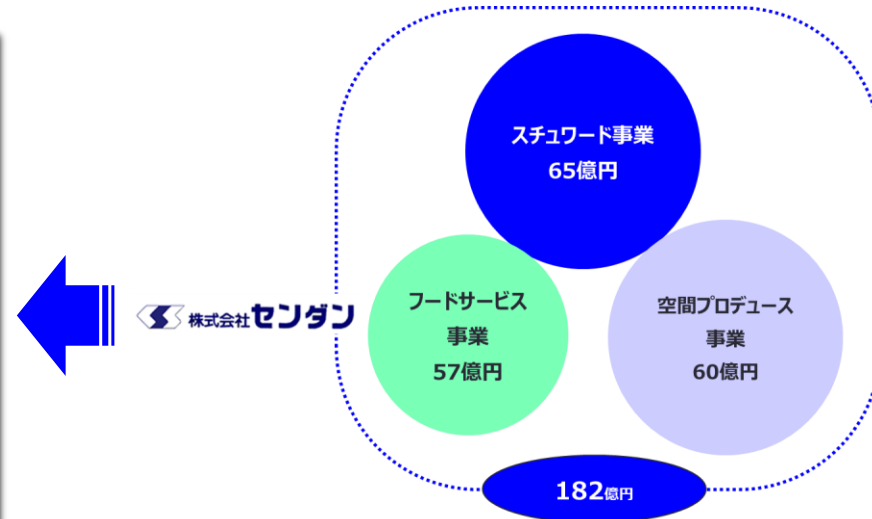


株式会社センダン(SDN)

レストラン受託とメディカル給食を新たな事業の柱に据え、店舗管理システムの導入により収益の向上を目指す。

運営方針

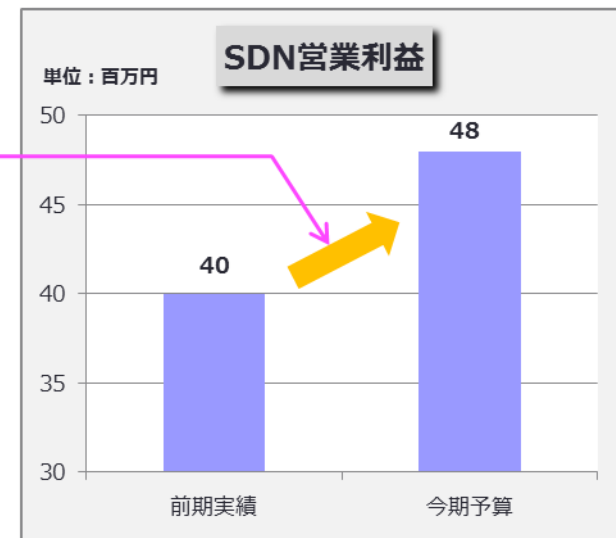
- 基本に忠実な業務 衛生的・清潔感・親近感をキーワードに基礎固めを業務目標とする。
- 失注の削減、無事故での運営
- レストラン課、メディカル課の新設に伴い、新組織の組織力の向上を行う。
- レストラン課については2年以内にメディカル課については4年以内に事業部化をめざし取り組む
- 店舗管理システムの導入を期限内に完了
- 数値分析の向上による原価管理の向上等FBC管理の導入により経常利益の予算達成を行う
- 既存店の売上減少に歯止め 数値分析強化を行い既存店の売上維持
- 営業人員の増員
- 新規受注の単純増 昨期の125%を達成し売上予算達成を行う。



売上高 +115M

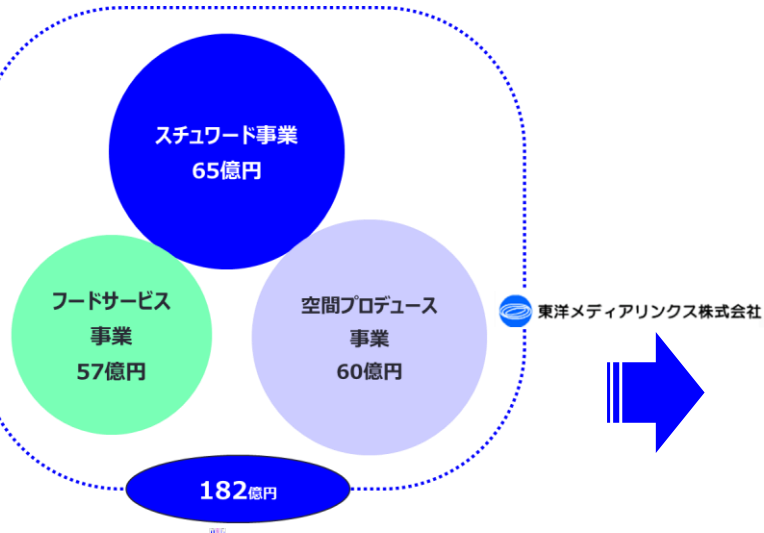
原価	+53M
人件費	+60M
その他経費	▲6M
合計	+107M

営業利益 +8M



東洋メディアリンクス株式会社(TML)

「既存顧客への提案営業強化」と「新規顧客・新規商材拡大」により事業拡大と新たな成長の為の基盤創りを行う



運営方針

■ ハード営業&技術

- 顧客への商材拡大(TV会議・Dサインージ他)、新規顧客拡大・他ベンダーとのコラボ拡大
- 重点市場での売りの創造(関西、ホテル、官公庁オリパラ)
- 粗利・限界利益率向上に向け商品仕入／工事単価コストダウン・社内工数削減

■ 音楽・香り

- CD顧客のIMSリプレイス展開加速、USENとのコラボ強化で商材拡大
- 多言語CM制作等拡大でスタジオ稼働向上と音源費用削減取り組み
- BGM&フレグランスによるブランディング提案強化

■ リスク管理

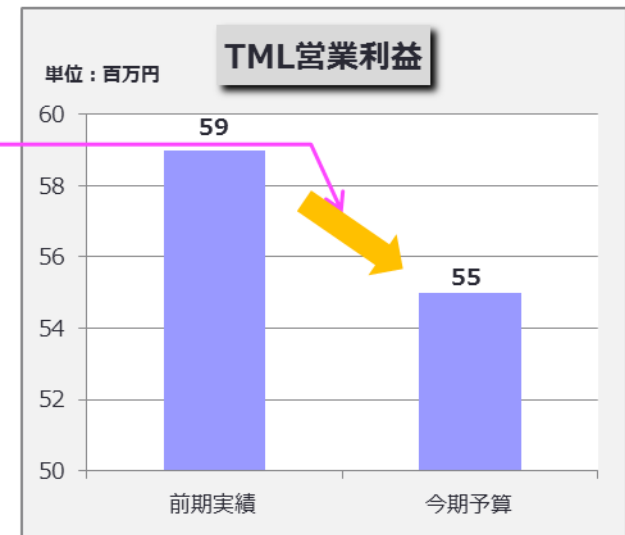
- 関連業法(建設業法・労働安全衛生法他)の遵守
- 預かり顧客情報管理強化



売上高 +122M

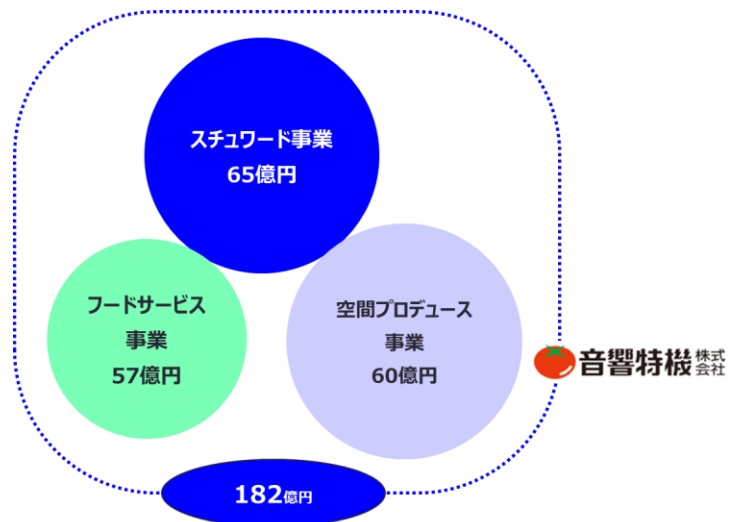
原価 +91M
人件費 +21M
その他経費 +15M
+127M

営業利益 ▲4M



音響特機株式会社(OTK)

仙台営業所の稼働により、全国販売体制の完成、新たな輸入ブランドの獲得とSE力強化により収益を確保



運営方針

■ 営業所拠点の強化

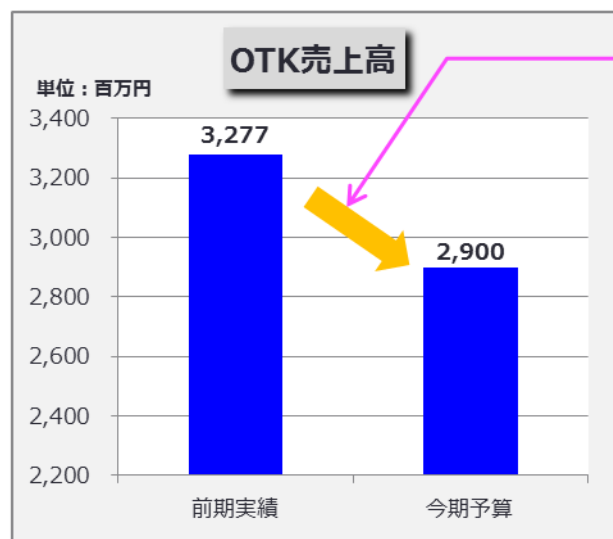
大阪営業所 名古屋営業所 福岡営業所 広島営業所 仙台営業所
新規顧客開発 本社サポート体制強化

■ 輸入ブランドの獲得と既存ブランドの販売拡大

既存取引メーカーとの情報交換 海外展示会視察 研修会参加 輸入ブランド別販売戦略の策定 新規輸入ブランドの獲得

■ SE営業力強化

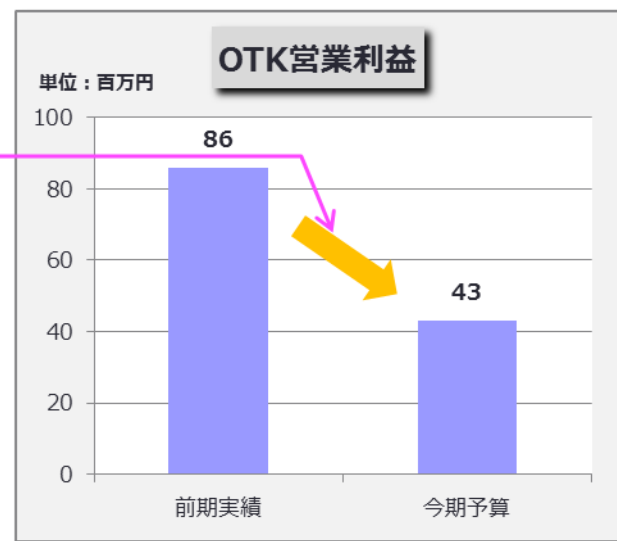
ネットワークオーディオの品質向上 テクニカルセンター有効活用 システム提案勉強会実施



売上高 ▲377M

原価 ▲351M
人件費 +15M
その他経費 +3M
▲333M

営業利益 ▲44M

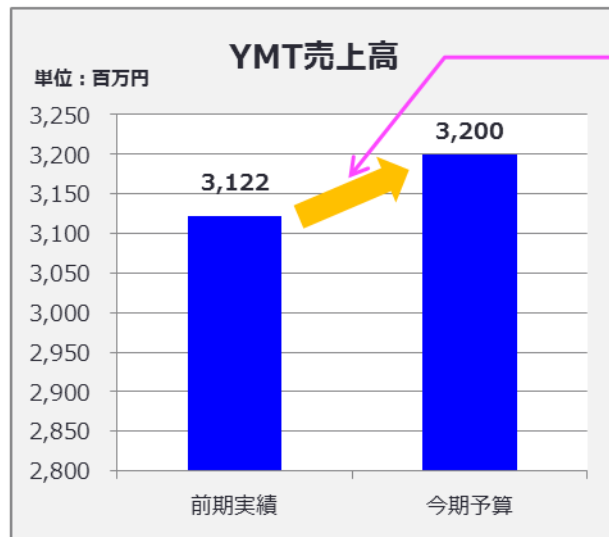
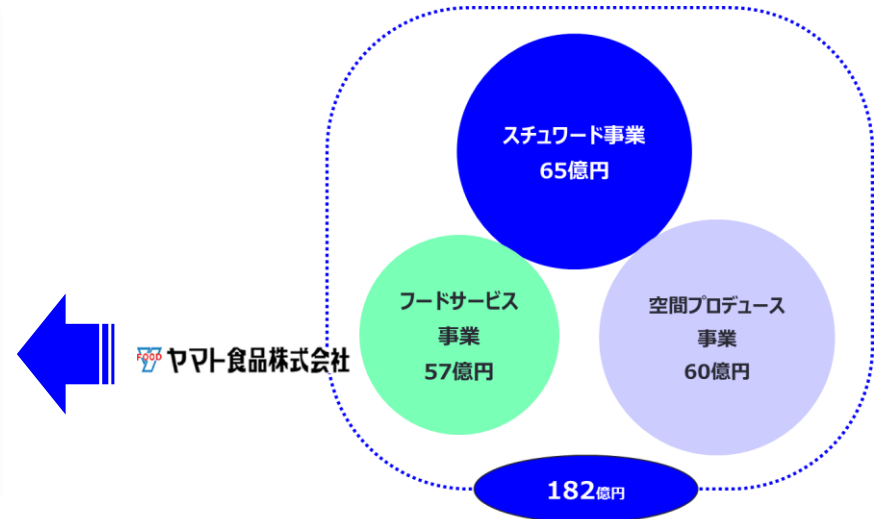


ヤマト食品株式会社(YMT)

関西エリアへの本格進出、新規運営受託の獲得による増収、原価抑制と商品構成の見直しにより収益力アップ

運営方針

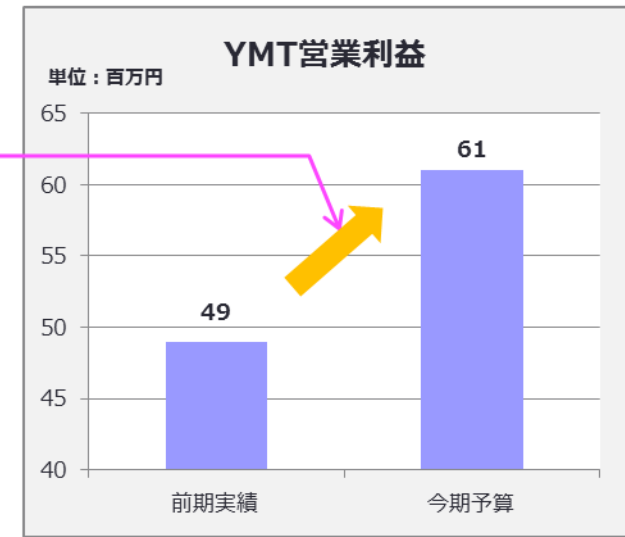
- 増収に向けた販売体制の構築
 - 関西エリアへの進出、販売業務委託の有効活用
 - 系列展開施設のホールセールの実施、新規運営受託の獲得
- 原価抑制
 - 仕入業者、使用食材の本部指定化推進
 - 福祉系受託先の業務フローの見直し
 - シフトコントロールの徹底による労務費、時間外費用の抑制
- 商品(献立)構成と販売価格の見直し
 - 商品ラインの再整備、商品コンセプトの明確化とセールスポイントの造成
 - 商品企画力の強化(サイクル化、季節化、特別食、イベント・企画食)



売上高 +78M

原価	+49M
人件費	+54M
その他経費	▲38M
合計	+65M

営業利益 +12M



本資料についてのご注意

本資料は参考資料であり、正確な決算数値等は当社決算短信および有価証券報告書をご参照願います。また、本資料に記載の業績に関する見通しや計画等には、不確定要因を含んでおります。実際の業績などは、当社の事業を取り巻く経済情勢等の様々な要素により異なる可能性があることをご承知おき願います。

IRに関するお問い合わせ

株式会社CSSホールディングス グループ経営管理室

TEL 03-6661-7840

FAX 03-6661-7841

E-MAIL info@css-ltd.co.jp

連結ファクトシート

	12年9月期	13年9月期	14年9月期	15年9月期	16年9月期
1株あたり純資産額(円)	320.75	350.02	382.43	428.86	506.74
1株あたり当期純利益金額(円)	11.04	22.59	33.67	50.23	92.01
自己資本比率(%)	23.4%	30.9%	33.8%	29.9%	38.1%
自己資本利益率(%)	3.4%	6.5%	8.8%	11.7%	19.7%
総資産経常利益率(%)	1.3%	1.9%	3.7%	4.5%	7.2%
総売上経常利益率(%)	0.7%	0.9%	1.7%	1.8%	2.8%

(注)当社は、平成25年(2013年)10月1日付で、株式1株につき100株の株式分割を行っております。
 当該株式分割については、第27期(2011年)の期首に株分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び
 1株当たり純資産額を算定しております。